

議 会 だ よ り

清水町

2015年(平成27年)11月

No.143

■発行 北海道清水町議会
■編集 清水町議会運営委員会
〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目
☎62-3317 FAX62-5160

平成26年度各会計の決算を認定

一般質問は9人21項目

第5回定例会

第5回定例会は9月8日に開会、17日までの10日間を会期として開かれました。

町からは行政報告1件が示されたほか、条例の制定2件と一部改正5件、4会計の補正予算、平成26年度一般会計を含む8会計の決算認定、物品の取得(スクールバス1台)等の提案があり、審議の結果、全て原案のとおり可決しました。

また、一般質問は10日と11日の2日間にわたり行いました。



決算の認定は、予算がどのように使われ、町民の生活においてどのような成果をあげたか判定をする議会の大事な権限である。

平成26年度各会計の歳入歳出決算について、9月14日と15日の本会議で審議が行われました。

一般会計歳出の審議では商工費の交流人口拡大支援事業補助金について、補助団体であるNPO法人清水町スポーツツーリズム協会に関する資料の提出を求め、担当課から説明を受けました。それに対し議員からは、事業の進捗状況や事務処理の方法などについての質疑が出されました。

採決では、一般会計が賛成7・反対5の賛成多数、ほか7会計は全会一致で認定としました。

賛否が分かれた案件

〔認定第1号〕平成26年度清水町一般会計歳入歳出決算の認定について

賛成議員7人

反対議員5人

鈴木・桜井・高橋
北村・木村
佐藤・口田・中島
原・奥秋
安田
西山

※加来議員は議長のため採決に加わっていません。

〔反対討論〕 奥秋康子 議員

交流人口拡大支援事業補助金の精算額を減額したが、資料を見ると予算執行状況に相当数の不備があり、目標実現に向けた努力が何一つ見えない。町民の期待を裏切り、損害を与えたことは紛れもない事実であり、不認定とすべきである。

〔反対討論〕 原 紀夫 議員

交流人口拡大支援事業の資料を見たが、町民に説明できない内容であり賛成できない。このことをしっかりと受け止め、改善していただきたい。多額な補助金の使途について、今一度検討し直し、町民に認めてもらえる補助金にしていただきたい。

行政報告

農作物の生育状況等について

9月1日現在の生育状況は、春から好天が続いたことにより一部の作物を除き概ね順調な生育経過となっている。てん菜は「やや良」、馬鈴薯・

豆類は「並」、牧草の一番草・二番草の収量は平年を下回っており、サイレージ用とうもろこしは「並」となっている。今後も農作物の適期収穫指導等に万全を期していく。